

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和3 年 8 月 5 日
住 所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 京 都 市 南 区 西 九 条 菅 田 町 15	氏 名 (法人にあっては, 名称及び代表名) 京 都 三 菱 自 動 車 販 売 株 式 会 社 代表取締役社長 小 林 康

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新 築 ☐ 増 築			
工事着工予定年月日		2021 年 9 月 1 日			
工事完了予定年月日		2022 年 7 月 31 日			
建築物 の概要	名 称	(仮称) 京都市中京区壬生神明町マンション新築工事			
	所 在 地	京都府京都市中京区壬生神明町1番3			
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地 上 6 階 地 下 0 階	
	敷 地 面 積	946.95 平方メートル	高 さ	19.91 メートル	
	建 築 面 積	535.04 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の 増築部分の床面積)	平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅	2363.50 平方メートル		
		ホ テ ル 等			
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等			
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
集 会 所 等					
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.2 (ランクB+)			
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁：吹付硬質ウレタンフォームA種1H 25mm 屋根：B種硬質ウレタンフォーム保温板2種1号 35mm 床：A種押出ポリスチレンフォーム保温板3種b 35mm
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	バルコニーにより日射を遮蔽
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明の採用
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電の導入（太陽電池容量：約3.645kw）
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	特定調達品目の採用（断熱材）
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	住戸内下地に使用
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	浴室水栓金具
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長い配管部材の選定
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☐ 緑 化 の 実 施	
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☒ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	宅配BOXを計画
☒ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	吹付断熱材はODP及びGWPの低いものを採用 （吹付硬質ウレタンフォームA種1H）
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）